

## 多機能型事業所みらい 令和 2 年度事業報告

### 【概 況】

今年度は新型コロナウイルス感染症に大きく影響された 1 年となりました。上半期の緊急事態宣言時において利用者の皆様に対して利用自粛のお願いをさせていただきました。また、施設内でもマスクの着用、手洗い、アルコール消毒などの協力をお願いするとともに、換気など徹底して感染防止を行いました。

一泊旅行や文化祭を含む行事についても中止し、施設内での取り組みに変更しました。しかし、活動を自粛することで、体力の低下や体重の増加、精神的不安など高齢化の進む利用者にも大きく影響することとなりました。

また、今年度は第 2 次中長期計画の初年度にあたるため、新たな実施項目に基づく 4 つの部会に当事業所からも職員が参画し、各部会において様々な課題を検討し、法人運営の一端を担いました。

1. 利用者状況については 2 月 15 日付けで就労 B 型事業の男性利用者 1 人が退所され 41 名となりました。出席率は、生活介護 93.53%、就労 B 型 91.21%、全体平均 92.49% となり、1 ヶ月の平均利用者数は 38.8 人となりました。利用自粛期間における欠席者については出席とみなす特例措置を申請したこともあり前年度とほぼ同じでした。
2. 支援面では、利用者の高齢化や体調不良等で、ご家族や他機関と連携を取りながら、運動不足や精神安定のために体力維持や、体力づくりの活動に力を入れ、少人数でのウォーキングや空き缶つぶしなど気分転換を図りました。
3. 生産活動では、生活介護が内職で 299,130 円、その他（自主製品、空き缶回収、その他）172,850 円で、がんこのはし豆の受注がストップしている為大きな減収となりました。B 型は請負（水路清掃など）1,541,800 円、内職で 700,116 円、その他（豊中市民病院など）429,508 円と B 型では今回のコロナ感染症による豊中市民病院のエプロンの作成やご家族からの仕事の依頼で売り上げを維持することができました。利用者 1 人当たりの平均工賃月額は、就労 B 型 11,580 円、生活介護 2,748 円で、前年度比は就労 B 型で 529 円減、生活介護 2,615 円減となりました。

以上が概況ですが、各項目の詳細については後述のとおりです。

## 1. 利用者状況（令和3年3月31日現在）

### （1）在籍状況

- ①生活介護 男性 16人 女性 4人 合計 20人  
 ②就労B型 男性 11人 女性 10人 合計 21人

### （2）出席状況（各月初値）

- ①生活介護 出席率 93.53%

平均年齢 52歳7ヶ月（27歳から68歳）

	4～3月	計
男性	16	192
女性	4	48
合計	20	240

\*利用者の異動 なし

- ②就労B型 出席率 91.44%

平均年齢 43歳5ヶ月（23歳から61歳）

	4～1月	2～3月	計
男性	12	11	144
女性	10	10	120
合計	22	21	264

\*2月男性利用者1名退所

### （3）障害状況

#### ①療育手帳

生活介護	
A	15
B 1	5
B 2	0
就労B型	
A	18
B 1	3
B 2	0

#### ②身体障害者手帳

等級	生活介護	就労B型	計	部位
1	0	0	0	
2	2	1	3	四肢・統合失調
3	4	2	6	音声・言語・そしゃく 内部機能
4	3	3	6	音声・言語・そしゃく
計	9	6	15	

### ③障害支援区分

区分	生活介護	就労B型	計
1	0	1	1
2	1	1	2
3	2	3	5
4	6	15	21
5	10	1	11
6	1	—	1
計	20	21	41
平均	4.40	3.66	4.03

## 2. 日課・週間プログラム

### 【 日課 】

午 前		午 後		
8 : 45～9 : 45	登所・更衣 (1.2 便送迎)	生活	13 : 10～15 : 00	活動 (15分休憩含む)
		B型	13 : 00～15 : 15	活動 (10分休憩含む)
9 : 45～10 : 00	朝礼・体操	生活	15 : 00～15 : 40	掃除・更衣
		B型	15 : 15～15 : 45	
10 : 00～12 : 00	活動 (10～15分 休憩含む)	生活	15 : 40～15 : 50	終 礼
		B型	15 : 45～15 : 50	
11 : 45～13 : 00	昼食・休憩	生活	生活	降 所
12 : 00～13 : 00		B型	B型	

※但し、水曜日午後のクラブ活動の際は、両事業とも活動時間を13 : 00 からとした。

### 【 週間プログラム 】 例 (※グループにより活動内容は異なる)

	月	火	水	木	金
午 前	活 動	活 動	活 動	活 動	活 動
午 後	活 動	活 動	クラブ	活動/自治会	活 動

○第1～第4水曜午後…クラブ活動 ○第1木曜午後…自治会活動

### 3. 職員体制等

#### ①生活介護事業

常勤職員：サービス管理責任者(1) 生活支援員(1)  
非常勤職員：支援員補助(3)

#### ②就労B型事業

常勤職員：サービス管理責任者(1) 目標工賃達成指導員 (1)  
生活支援員 (1)  
非常勤職員：支援員補助(1)

#### ③両事業兼務

常勤職員：管理者(1) 主任(1)  
非常勤職員：事務員(1) 嘱託医(1) 看護職員(1) 運転手(4) 添乗員(4)  
業者委託：運転手(1) 添乗員(4) 調理師(1) 調理員(1)

### 4. 建物・設備維持管理

#### 【定期】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
空調設備			4						3			
害虫駆除	9		11		6		8		10		10	
エレベータ				7			14			8		
自動扉	13			14			12			15		
消防設備			24						18			
電気		21		16		4		16		18		15
定期清掃						6						14

\*表中の数字は、実施日

#### 【その他】

4月6日 屋上防水改修及び3階看板サッシュ廻りシーリング工事  
~25日  
5月14日 厨房内トイレ不良修繕  
7月16日 3階系統空調機修繕  
8月3日 厨房台下冷蔵庫取替  
9月4日 3階作業室空調室内機修繕  
9月28日 屋上ブラケット照明器具取替工事  
10月12日 食堂空調機修繕  
10月16日 2階男子トイレ蓋取替

11月26日 非常用発電機法定点検結果に基づく補修工事

3月22日 1階男子トイレ換気扇取替工事

\*設備管理業者：株式会社アチーブ総合設備

## 5. 車両管理・送迎管理

### 【車両管理等】

4月 サンバー車検

6月 ロング：6ヵ月点検

7月 バス：3ヵ月点検

8月 スッテプワゴン：6ヵ月点検

9月 キャラバン：6ヶ月点検

10月 バス：点検

1月 スッテプワゴン：車検、ロング：車検、バス：3ヵ月点検

3月 キャラバン：車検

### 【修繕等】

① 6月 サンバー：クーラーガス点検、修理

② 8月 サンバー：エンジン警告灯点灯の為、点検、修理

③ 9月 スッテプワゴン：左ドアミラー修理、サンバー：エンジン点検

④ 9月 キャラバン（リース車）：フロント窓ラバー交換

⑤ 11月 キャラバン：左スライドドアのぐらつきによるドアノブ交換

⑥ 12月 キャラバン（リース車）：左ボディ破損による修理（保険適用）

⑦ 1月 キャラバン：ドアロック修理、キャラバンリース車：左ボディ修理

⑧ 3月 キャラバン：タイヤ交換（経年劣化による）

### 【車両事故】

① 12月21日 キャラバン（リース車）：利用者送迎時、施設前駐車場へ侵入する際、手前のブロック塀に左ボディをこする。

\*運転手の不注意によるものについては、運転手へ厳重注意すると共に、改善書の提出、職員会議の報告案件とするなど、注意喚起に努めました。また、ブロック塀には、目立つように安全カバーを取り付ける。

## 【送迎管理】

### (1) 通常送迎

マイクロバス(29人乗り)：市内循環(豊中北部)・朝夕各1便

\* (株)ジャパン・リリーフへ運転手請負業務として委託

キャラバン(9人乗り)：市内循環(豊中南部)・最寄駅(阪急曽根)

朝夕各2便

キャラバン

リース車(10人乗り)：市内循環(豊中南部)・最寄駅(阪急岡町)

朝夕各2便

ステップワゴン(8人乗り)：ホーム便(みずほ、栗ヶ丘、末広、原田)

朝夕各2便

\*行事の際には特別ルート及び時刻表に基づいて運行しました。

\*ショートステイ送迎

あすなろ 240回 みずほ・おおぞら 225回 豊泉家 26回

総計 491回

延べ利用人数は 134名でした。

### (2) 特別送迎(通常送迎とは異なり、通院などが対象)

延べ利用者 93人 利用回数 138回

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人数	7	2	8	9	8	10	8	8	8	7	7	10
利用日数	12	4	14	19	12	19	19	16	12	14	8	15

## 6. 年行事等

月日	行事名	行先・場所	事業区分	特記事項
5/30	ふれ愛ひろば	事業ごとにレクレーション	両事業	新型コロナウイルス感染症の為に中止
6/25 ~26	一泊旅行	名古屋方面	両事業	〃
7/17	社会見学	ダスキンミュージアム	就労B型	
7/31		クリーンランド	生活介護	
8/14	納涼祭	事業ごとに開催	両事業	
9/25	味覚狩り	施設内でクレープづくり	就労B型	新型コロナウイルス感染症の為に中止
10/9	芸術鑑賞会	作業室にて映画鑑賞	生活介護	新型コロナウイルス感染症の為に中止
10/16		〃	就労B型	
11	グループ外出 3日の開催を2日とした	みらい	両事業	新型コロナウイルス感染症の為に事業ごとにレクレーション
11		みらい		
12/21	クリスマス会	みらい	両事業	事業ごとの開催
1/6	新年会	みらい	両事業	〃
1/10	新春ボウリング大会	施設内でじゃんけん大会として開催	両事業	新型コロナウイルス感染症の為に中止
2/5	味覚狩り	施設内でケーキ作り	生活介護	〃
3/23	文化祭	開所日として事業ごとに代替え	両事業	新型コロナウイルス感染症の為に中止

## 7. クラブ活動等

### (1) 開催内容(8 種目)

- ・リズム体操：月 2 回、講師：辻村恵美子
- ・美術：月 1 回、講師なし
- ・お茶：月 2 回、講師：中野典子
- ・習字：月 1 回、講師：森田和子
- ・音楽：月 2 回、講師：喜多真美
- ・お花：月 1 回、講師：大西和子
- ・スポーツ/ウォーキング：月 2 回、講師なし
- ・手芸：月 1 回、講師なし

### (2) 障害者青年教室の活用

豊中市教育委員会の補助制度を活用。趣旨は生涯学習の視点から障害のある青年が常に生きる喜びを持ち、社会的教養の向上と自主性・社会性の養成を図ることが目的。1 講座 3 千円の補助。

補助対象 4 クラブ実績：コロナ感染症の為 7 月のみ開催

## 8. 健康管理・給食

### 【健康管理】

- ・健康相談：月 2 回、希望者が嘱託医へ相談。両事業とも約 5 名ずつ受診しました。相談を受けた内容、結果については連絡帳を通じて家族へ報告。
- ・健康診断：9 月に宮下医院で利用者 41 名が受診。
- ・予防接種：10 月、11 月に宮下医院で 37 名が受診。
- ・歯磨き指導講習会：新型コロナウイルス感染症の為、中止。
- ・訪問歯科診療：委託業者（すまいる）  
歯科医師 1 名、歯科衛生士 3～4 名  
毎月（火曜日午前）4 回実施  
24 名の方が受診されました。（延べ 960 名）

### 【給食】

- ・委託業者：ナフス株式会社
- ・給食会議：月 1 回開催、委託業者、管理栄養士、法人職員が参加し、毎月の献立について検食簿に基づき意見交換と確認を行います。  
新型コロナウイルス感染症の為メールで選択メニューの割合・検食簿意見・メニューに対する要望などを伝えている。
- ・嗜好調査：年 2 回実施(9 月・3 月)  
調査結果をお伝えし、給食の献立や健康管理に反映して頂くようお願いした。
- ・食育講習会：新型コロナウイルス感染症の為、未実施。

## 9. 防災

回	月/日	内 容	参加人数	備 考
1	7/16	避難訓練	52	火災を想定
2	10/27	避難訓練	49	地震を想定 (通報訓練)
3	2/25	避難訓練	52	火災を想定 (通報訓練)
4	3/25	避難訓練	53	地震を想定 (散水栓の使い方)

非常災害対策として、火災・地震を想定した避難訓練を行いました。避難経路の確認や動けなくなった利用者の搬送確認を行いました。

コロナ禍であった為、十分な感染対策を施したうえで実施致しました。

## 10. 活動支援の取組み

### (1) 生活介護事業

基本的な生活習慣の確立を支援すると共に、ゆとりと潤いのある生活を感じ取れるような支援に努めました。

- ① 利用者の体力やニーズなどを考慮した3グループに編成し、活動の提供を行うと共に、きめ細かな支援に努めましたが、高齢化等により集中力の低下が見受けられるようになってきています。
- ② 高齢化や体力低下の進捗に対応するため、朝のラジオ体操や筋力トレーニング・ロコモ体操・ストレッチ体操、ウォーキング等で運動不足の解消や気分転換を図りました。
- ③ 他の作業との兼ね合いや利用者の体力維持を中心にストレッチやダンスに取り組みました。来年度からも利用者のニーズもあるため、他の作業の様子を見ながら、体を動かすことや週1回の自主製品づくりなど、利用者の興味を引き出す機会として取り組みを行っていきます。
- ④ コロナ感染症の為、がんこのはし豆の作業がなくなり室内では織り（さをり、糸繫ぎ）、内職（塩、ガードロック）、紙ちぎり。屋外の作業は勝部清掃、空き缶回収でした。前年度より内職の作業を多く頂けたことで一定の工賃収入に繋がりました。

\*令和2年度

生活介護売上総数 472 千円（前年度比 36%減）

内訳：はし豆 0%、自主製品 22.8%、内職 63.4%、  
その他 13.8%（空缶回収含）

### (2) 就労B型事業

利用者が生産する喜びや達成感が味わえるような、また就労に必要な能力や知識を得るための支援に努めました。

作業班は織り班が6名→7名、紙漉き班が5名→7名、内職屋外作業班が11名→8名と前年度から少しの異動がありました。毎月の事業会議で各作業班の利用者の様子や作業の進捗状況、課題などについて検討を重ね、可能な限り利用者の力が引き出せるように助言や自助具等を用いて自らが取り組むことを大切に考えて支援に努めました。

また、地域の方より、春と秋の2回、施設近くのガレージの草刈り作業を委託され、周りの車や家に配慮しながら取り組みました。

社会技能訓練は年間3回実施しました。1回目は手紙の書き方、出し方を学びました。実際に暑中見舞いを自分でご家族やご親戚の方に宛てて書いていただき、ポストへ投函していただきました。2回目はロールケーキ作りを行いました。3回目は日常のマナーについて、クイズ形式で楽しく学んでいただきました。

\*令和2年度

就労B型売上総額 2,671千円（前年度比0.91%減）

内訳:請負作業 57.71%、内職 26.21%、その他 16.08%

①豊中市障害者就労雇用支援センターとの連携の基で、下記の施設外作業に取組みました。

- ・堆肥袋詰め作業 緑と食品のリサイクルプラザ 2月17日・18日  
参加者:利用者11名、スタッフ3名

②社会技能訓練の実施

- 1回目:実施日 令和2年7月10日  
テーマ 「はがきの書き方・出し方を学ぶ」  
参加者 利用者21名、スタッフ5名
- 2回目:実施日 令和2年12月11日  
テーマ 「ロールケーキ作り」  
参加者 利用者21名、スタッフ5名
- 3回目:実施日 令和3年2月12日  
テーマ 「マナークイズ」  
参加者 利用者21名、スタッフ5名

## 11. 広報・地域活動・実習

## (1) 広報関係

### 【広報誌「みらいの“WA”」の発行】

年3回、ご家族はもとより、関係機関や関係者に配布し、広く啓発活動に努めた。

	号	発行日	部数
1	第1号	7/20	420
2	第2号	10/20	420
3	第3号	1/20	420

## (2) 実習関係

稼働日数247日間に対して5日間の受け入れ（稼働日数の2%）

受け入れ日数は、前年度に比して約65.2%の減となっています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の為、ほとんどの実習は中止となりました。

所属団体	実習目的	人数(人)	日数(日)
神戸海星女子学院大学	介護体験	1	5

## 12. 苦情対応

施設運営及び事業実施に関する苦情等を調整・解決をする窓口として、苦情受付担当者を2名配置。苦情は、意見箱をはじめ家族会の場や連絡帳等でも受け付けています。意見箱の開錠は自治会の場で利用者で行い、利用者には全体朝礼で回答しています。

### \*第三者委員会

○第1回：令和2年9月29日（火）15：00～

○第2回：令和3年3月9日（火）15：00～

申出者	苦情内容要旨	対応
ご本人	朝、ホームにて、出発前に泊まりの支援員より暴言があった。内容は部屋の暖房を切るためにリモコンが見当たらず、探すとタンスの中に入っていた。それを見て「あんたボケか？」ときつい言葉で言われ、それに対して話をすると「口答えするな」と言われた。とても辛かった。	日中支援の職員へ相談があるといわれた時の表情は暗く、「日中の支援員はホームでのやり取りを見ていないため一概に言えないが辛かった気持ちはわかりました」と伝えた。その後、管理者に相談した。連絡帳には朝、支援員に言われた言葉がつかかったといわれていたことを記載。11：30 虐待防止委員長に報告。
申出者	苦情内容要旨	対応

<p>短期入所 先の管理 者</p>	<p>朝（9時10分）、あすなろの短期入所に利用者を迎えに来た添乗員が自動ドア付近の洗面台の下のごみ箱に直接唾（痰？）を吐いた看護師が目撃しており注意したが、昨今、感染予防に努めている中で、このようなことが有り驚いている。洗面台にはペーパータオルもついているのでそれをつかっていたらよかったです。今後同じようなことが有れば、出入り禁止にするかもしれないのできちんと指導してほしい。</p>	<p>添乗員へ事実確認。事実であったため口頭にて注意。シルバー人材センターへ報告。短期入所管理者に電話にて今後このようなことがないように全職員で共有し注意してまいりますと謝罪。その後、添乗員より「ご迷惑をおかけしました」と退職された。</p>
<p>利用者家族</p>	<p>本人（利用者）が夕方の送迎車から降りてきた際に、首元の赤い傷を見せながら「職員」の名前を言い、胸ぐらをつかむジェスチャーをした。帰宅して連絡帳を見てみると「職員」より「首元に赤い傷を発見。自分でひっかいたのではないか」と書かれていた。本人（利用者）の伝えてきたことと書かれてあることが違っているのはどういうことか？</p>	<p>その「職員」と所属事業の職員に事実確認を行うも本日はそのようなことは確認できず。しかし普段から距離が近く、遊びすぎることを有るためその「職員」に中止していた。10月の面談時に母親より「職員」からよく叩かれるとの報告があり、そのことも注意していた。 上記、事業で確認をしたことを母親に報告し謝罪を行った。 2月24日虐待防止委員会へ報告。</p>

### 13. 職員研修・会議等

#### 【職員研修】

- ・事業計画に基づき、特定の職員に偏らず、また人権関連から専門的研修まで幅広い分野を対象とした研修参加に努めました。

コロナ禍という事もあり、例年に比べ、外部への研修参加は制限されましたが、十分な感染症対策を実施した上で、できる限り参加に努めました。

期 日	研 修 名 等	主 催	場 所／会 場	参 加 者
7月31日	法人全体研修 「法人虐待防止研修」	虐待防止委員会事務局	第2みらい	全職員
8月13日 他2日	令和2年度 対人援助専門職講座	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉 指導センター	松本
期 日	研 修 名 等	主 催	場 所／会 場	参 加 者

8月18日	「働き方改革」は社会福祉法人生き残り戦略！	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉指導センター	榊川
9月2日 他2日	第1回福祉職員研修（初任者） 福祉職員キャリアパス対応生涯研修	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉指導センター	高木
9月4日 他1日	令和2年度 サービスマナー・セミナー(初級)	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉指導センター	高木
9月11日	法人全体研修 「緊急時の対応」	高齢化対策部会	みらい	全職員
10月1日 他1日	ファシリテーション研修 基礎編	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉指導センター	岡部
12月25日	法人全体研修 「権利擁護について学ぼう」	権利擁護部会	第2みらい	全職員
1月7日 他2日	OJT 福祉職員研修 人権研修	大阪府社会福祉協議会	大阪府社会福祉指導センター	山田
3月12日	法人全体研修 将来の生活について—ご本人、ご家族の思い—	グループホーム・住まいの在り方部会	第2みらい	全職員

### 【会議等】

会議名	回数	開催期日、構成員等
職員会議 生産活動進捗会議	12	毎月第1木曜日（施設長、職員）
ケース会議	24	毎月第2・4木曜日（施設長、職員）
給食会議	12	毎月1回（施設長、担当職員）
各事業ミーティング	24	毎月2回（事業ごとの職員）

\*その他 所属長会議（施設長）、運営会議（施設長、主任）  
市内施設長会議（施設長）  
家族会4回、第三者委員会2回、事務局会議14回  
虐待防止委員会2回、